サイバーセキュリティだより

発行：愛媛県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課

令和4年
9月27日
Vol.80

テレワーク勤務のサイバーセキュリティ対策

サイバーセキュリティ対策を怠ると、使用しているパソコン等がマルウェアに感染して業務が行えなくなったり、重要なデータが流出し、業務に大きな影響を与えたりすることがあります。

危険

Webサイトやアプリケーションを介してコンピュータウイルスに感染し、情報を盗み取られるおそれがある。

対策

- サポートが終了しているOSのパソコンを使用しない。
- ウイルス対策ソフトを必ず導入する。
- 使用するパソコン等のOS、ウイルス対策ソフト、アプリケーションを最新の状態にする。
- テレワークで使用するパソコンは、自分以外に使用させない。

危険

自宅のWi-Fiルータの管理用IDとパスワードを初期設定のままの状態で利用すると、外部から不正アクセスされるおそれがある。

対策

- 管理用IDとパスワードを購入したままの状態で使用せず、変更してから使用する。
- ファームウェアを最新のものにアップデートする。

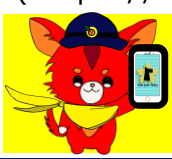
危険

公衆無線LANはセキュリティが十分でないものもあり、通信内容を盗み見されるおそれがある。

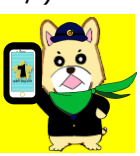
対策

- 通信経路がVPNで暗号化されていない時は、ネットバンキング等の重要な情報のやり取りはしない。

参考元：警視庁「テレワーク勤務のサイバーセキュリティ対策！」
(https://www. Keishicho.metro.Tokyo.lg.jp/kurashi/cyber/joho/telework.html/)



パソコン等やインターネットのセキュリティ対策を万全にし、安全にテレワークを活用しましょう。



相談窓口▶愛媛県警察本部サイバー犯罪対策課
TEL 089-934-0110(代)